

施設案内

5F	セミナールーム A・B 生活工房受付	音響・映像設備を備え、講習会や会議を行うことができます(定員48名)。A・Bの仕切りを外せば最大120名収容(机使用時は108名)。	
4F	ワークショップルーム A・B	「A」はキッチンや調理器具などを備えた“ものづくり”スペース。「B」は可動パネルにより多様な展示に対応したスペース。	
3F	生活工房ギャラリー	生活や文化に関する様々なデザインを独自の視点で提案・発信する展示スペース。新たな発見が暮らしを彩ります。	
	市民活動支援コーナー	世田谷で活動する市民活動団体のため、打合せや作業スペース、プリンタや印刷機などを備えています。	
2F	八角堂	特設ジオラマを使って映像作品を上映。上映スケジュールはホームページでご確認下さい。(中面も参照して下さい)	

●トイレにはおむつ交換台があります。個室にチャイルドシートはありません。
●5Fには授乳室、3Fの車いす対応トイレにはオストメイト用設備を備えています。
施設のご利用について 詳しくは生活工房ホームページをご覧ください。

アクセス



お問い合わせ

(公財) せたがや文化財団 世田谷文化生活情報センター 生活工房
〒154-0004 世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー
TEL 03-5432-1543 / FAX 03-5432-1559

website <http://www.setagaya-ldc.net/>
twitter @setagaya_ldc
facebook 生活工房



傘から生まれる、モノづくり。

世田谷区では次代の文化・芸術分野を担う若手アーティストが飛躍する機会をつくるため、賞を設け発表の場を提供する事業「世田谷区芸術アワード“飛翔”」を展開しています。今回は、第四回目となる本賞の《生活デザイン部門》を受賞した、CASA PROJECTの取り組みを紹介します。

いつも何気なく使っている傘。実はその年間消費量は、国内だけでも約一億二千万本とも言われています。そんな不用になった傘を「新たな材料」として捉えなおし、ユニークな作品や生活用品に生まれ変わらせているのが、CASA PROJECTです。

さらに、CASA PROJECTは、不用になった傘を作品にするだけでなく、そのプロセスも公開しながら制作を行っています。傘を分解するワークショップや公開制作を通し、身近なモノを用いて、自分たちでつくることの魅力を発信しています。いわゆる資源のリサイクルにとどまらない、モノづくりの楽しさを大切にしています。

また本展にあわせ、世田谷区内の協力施設や、今夏に開催した子ども向けワークショップの参加者から不用になった傘の回収も行いました。回収した傘は、新しいプロダクトとして展示する他、会期中に開催するワークショップでも活用予定です。身近な傘を通して、これからのモノづくりと一緒に考えてみませんか。

EXHIBITION ※関連イベントの詳細は中面をご覧ください

第4回世田谷区芸術アワード“飛翔”
生活デザイン部門受賞展覧会

雨のち傘のち CASA PROJECT

10.10(土) → 10.20(火) 9:00～20:00 入場無料 会場：生活工房ギャラリー

紙でつくる建築の可能性



紙の大聖堂／ニュージーランド・クライストチャーチ 2013 © Stephen Goodenough

世界各地で数多くのプロジェクトを進行させる建築家・坂 茂(ばん・しげる)氏の活動を紹介する展覧会です。

坂氏の建築の特徴は、本展のタイトルが示すように、紙管をはじめとする様々な材料の特性を見出して独自の建築手法を展開させることにあります。

坂氏は80年代から再生紙でできた「紙管」に着目して、多くの研究と開発を経て、「紙の家」や「ハノーバー国際博覧会日本館」など、個人住宅から公共施設まで、それぞれが印象的かつ機能性が高い建築をつくりあげてきました。

同時に、その活動は大地震などの緊急時の救済の側面に着目して、「紙管」が安価でどこでも入手できるという利点を活かした「紙のログハウス」「避難所用簡易間仕切りシステム(Paper Partition System)」といった災害支援へと発展させました。また「紙の大聖堂」「ラクイラ地震復興支援 仮設音楽ホール」など、被災地において人びとの心の支えとなる施設も精力的に建設して、人びとが直面した困難な状況を解決するための建築を実践しています。

本展では「住環境」とは、単なる「住居」に留まらず、地域コミュニティにおいても重要な役割をもつことを、坂氏の活動から考えていきたいと思います。



坂 茂(建築家)

EXHIBITION

坂 茂——紙の建築と災害支援

11.28(土) → 12.20(日) 11:00～19:00(最終日のみ17:00まで) 入場無料
会場：ワークショップルームA・B／生活工房ギャラリー

2015 イベントガイド



10
October



11
November

12
December



世田谷文化生活情報センター

生活工房
Lifestyle Design Center

7つの海と手しごと〈第6の海〉 インド洋とスンバ島のヒンギノラウ

8.28(金) → 10.4(日) 9:00～20:00 入場無料
会場：生活工房ギャラリー

スンバ島に伝わるイカット、ヒンギとラウ。描かれたモチーフから、スンバ島の生活文化を読みときます。

穴アーカイブ [an-archive] 8ミリフィルム鑑賞会 穴からみえる、ひと、くらし、世田谷

10.4(日) 14:00～15:30
会場：ワークショップルームB
鑑賞会后、せたがやアカカブの会の入会説明会を実施します(30分程度)

市井の人々が記録した、昭和の世田谷。皆さまからご提供いただいたフィルムの一部をお披露目します。

※当日はデジタル映像を上映予定です。詳細はホームページでお知らせします。

参加費 無料 申込 不要、直接会場へ

第4回世田谷区芸術アワード“飛翔” 生活デザイン部門受賞展覧会 雨のち傘のちCASA PROJECT

10.10(土) → 10.20(火)
9:00～20:00 入場無料
会場：生活工房ギャラリー

不用になった傘を生まれ変わらせる、CASA PROJECTの活動を紹介します。

※詳細は裏面をご覧ください。

ワークショップ「CASA PROJECTの工作室」
10.17(土) | 18(日) 会場：ワークショップルームB

・ガーランドの回 17(土) 11:00～12:00 ・モビールの回 18(日) 11:00～12:00
・スマホケースの回 17(土) 15:00～16:00 ・コースターの回 18(日) 15:00～16:00

不用になった傘を材料に、自分だけのコースターやスマホケースを制作します。また、両日とも不用になった傘の回収も行っています。

講師 HOUKO (CASA PROJECT)
参加費 各回500円／各回10名(先着) 申込 不要、直接会場へ

パオフェスタ2015 市民活動体験喫茶パオ

10.17(土) | 18(日) 11:00～18:00 入場無料
会場：市民活動支援コーナー

市民活動支援コーナー登録団体の活動を、楽しい体験コーナーやパネル展示で紹介する喫茶スペースです。

JAPONDER 2015 アフリカと結婚

10.23(金) → 11.15(日) 9:00～20:00 入場無料
会場：生活工房ギャラリー



留学生を通して世界を知るJAPONDER(ジャボンダー)。今年はウガンダ共和国の留学生と、その夫人である文化人類学者の研究展示から、ウガンダの社会問題や、日本とアフリカの「結婚」と、そこからはじまる家族の暮らしを考えます。

ワークショップ「バナナなウガンダ! 新婚さんのお家ごはん」

11.14(土) 10:00～14:30 会場：ワークショップルームA

留学生からウガンダの主食であるバナナ料理や、ビーナッツソース、煮込みなどの家庭料理を習い、ウガンダの生活文化を体験します。2人1組でお申込みください。

講師 イアン・カルシガリラ(東京外国語大学大学院生)、椎野若菜(東京外国語大学准教授)
対象 20歳以上(性別不問、親子も可) 参加費 2人1組で3000円／10組(抽選)
締切 11月2日(必着)までに往復ハガキかメールにて

子どもワークショップ 分解ワークショップ 家電製品の仕組みをさぐろう!

11.1(日) 13:30～17:00
会場：ワークショップルームA・B

電子レンジ、炊飯器といった家電製品の仕組みを、メーカーの技術者とともに、自分の手で「分解」して探るワークショップです。親子2人1組でご参加ください。

講師 株式会社 東芝 対象 小学3年生以上の親子2人1組
参加費 1000円／25組(抽選) 申込 10月19日(必着)までに往復ハガキ(学年も明記)にて

世田谷おはなしネットワーク講演会 「本の力を信じて—— 小さな出版社の32年」

11.10(火) 10:00～12:00
会場：セミナールームA・B

1年に3～4冊というゆったりとしたペースで長く愛される本を作り続けている出版社・のら書店。代表の恵良さんに、今までに出版した本を中心に、お話しいたきます。

講師 恵良恭子(「のら書店」代表取締役)
対象 一般(託児はありません)
参加費 100円／20名(抽選)
申込 10月27日(必着)までに往復ハガキにて



坂 茂——紙の建築と災害支援

11.28(土) → 12.20(日)
11:00～19:00 入場無料
(最終日のみ17:00まで)
会場：ワークショップルームA・B
生活工房ギャラリー

紙管をはじめ様々な材料と独自の構法による建築から、災害支援に至るまで、世界各地でプロジェクトを進行させている、坂 茂(ばん・しげる)氏の活動を紹介します。

※詳細は裏面および10月中旬にホームページでお知らせします。



避難所用簡易間仕切りシステム4／大塚町体育館 2011

WASHINOITO 未来を着る、和紙のプロダクト展

12.26(土) → 1.24(日)
9:00～20:00 入場無料
会場：生活工房ギャラリー

日本の知恵と技術が込められている和紙。ファッションデザイナー浜井弘治氏とともに、未来へ向けて、和紙を新たなテキスタイルへ創造し提案する展覧会です。

※関連のトークイベントを開催予定。詳細は11月中旬にホームページでお知らせします。



サルエル和紙デニム(生地生産：広島県福山市、縫製：山口県山口市)

SUNDAY MORNING WORKSHOP #2 新年を祝う・お正月飾りづくり(仮)

12.27(日)
①10:00～12:00 ②14:00～16:00 1回完結
会場：ワークショップルームA

本年最後の日曜日、新しい年を迎えるための正月飾りを、自ら稲藁を編んでつくります。

講師 サナダスタジオ 対象 中学生以上
参加費 1,500円／各回20名(抽選)
申込 往復ハガキかメールにて(申込期間：11月21日～12月18日)

森・里・海の連環による豊かな海づくり 「レリーフジオラマ」上映会

入場無料
会場：キャロットタワー2F・八角堂

自然の営みと人の関わりを紹介する映像作品(約5分)を上映します。上映スケジュールや詳細はホームページをご覧ください。

朗読講座 豊かなことばの世界

暮らしを豊かにすることばの世界を「朗読」を通して楽しむ講座です。NHK日本語センターアナウンサーが、声の出し方、聞き手に伝えるための読み方を丁寧に指導します。

- 1 水曜講座(午前／午後) 〈名作を読む〉
11.25(水) | 12.2(水) | 9(水) | 16(水)
各回10:30～12:30／13:30～15:30
講師：岩井正(NHK日本語センター) 作品：太宰治著『斜陽』
- 2 木曜講座(午後) 〈はじめての朗読〉
11.26(木) | 12.3(木) | 10(木) | 17(木) 各回13:30～15:30
講師：秋山隆(NHK日本語センター) 作品：向田邦子著『思い出トランプ』から
- 3 金曜講座(午後) 〈はじめての朗読〉
11.27(金) | 12.4(金) | 11(金) | 18(金) 各回13:30～15:30
講師：金野正人(NHK日本語センター) 作品：夏目漱石著『三四郎』

会場：セミナールーム
受講料(4回分)：一般20,500円、アーツカード18,500円／15名(先着)
問・申込：(一財)NHK放送研修センター
TEL. 03-3415-7121(受付時間9:00～18:00) HP <http://www.nhk-cti.jp/>

ワークショップ／セミナーの申込方法
●電話 03-5432-1543
●往復ハガキ／メール【希望イベント名・希望日・住所・氏名・年齢(学生は学年も)・電話番号を明記の上、下記宛先まで】
ハガキ：154-0004 世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー 生活工房宛
メール：info@setagaya-ldc.net(件名に希望イベント名を明記)